

# 鳥取県中部地震 対策本部 ニュース

2016年10月22日

vol.①

発行元：鳥取中部地震対策本部  
連絡先：0858-24-5123

## 訪問活動開始！地震発生 2日目

鳥取中部地震対策本部は、10月21日14時07分に発生した鳥取県中部を震源とした地震の被災者への支援活動を開始しました。

本日は職員が午前12名、午後16名の参加。3グループに分かれ、被害の大きい地域を、その地域の組合員さんと一緒に訪問しました。屋根瓦が落ちる、壁に亀裂が入る、お墓が倒れるなどの物理的被害と、余震で眠れない方々、家の片づけでの疲労感などの心労が報告されました。今後も地域の情報を的確につかみ、一つ一つ抑えていくことが重要だと思われまます。

また、全日本民医連より是枝次長も駆けつけ、倉吉市保健所長を訪問しました。市の保健師等も避難所訪問を開始しており、積極的な活動の様子が伺われました。

デイサービス倉吉では、5時間半をかけて、すべての利用者さんの安否確認を完了しました。三朝ではほとんどの家屋に「倒壊の危険があり」の赤紙が貼られた集落もありましたが、避難所が遠いなどの理由でそのまま自宅で不安な夜を過ごされる利用者さんもおられました。利用者さんからは訪問した職員に「よう来てごしなった！」と手を握られるなど大きな感謝をいただきました。

明日は朝8時半から42名での避難所訪問、組合員訪問が行われる予定です。



▲元々危険区域となっている崖の崩落を心配する組合員



▲ホワイトボードで地域ごとの状況を把握します



▲全日本民医連・是枝次長



▲いたるところお墓や灯籠が倒れています



▲組合員さんから差し入れをいただきました